



美しい田園21通信

美しい
田園
21

〒105-0004

東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館

NPO 美しい田園 21

Tel 03-3434-5056 Fax 03-3434-5057

メール npo@denen21.jp

問い合わせや活動報告はこちらへ

ホームページ <http://www.denen21.jp/>

最新情報や田園通信のバックナンバーはこちらから

目次

- | | |
|----------------------------|--------|
| 1 能登国営珠洲第2地区「寺家ダム」で清掃活動を実施 | 北陸支部 |
| 2 '15年岡山ESDプロジェクトに交流会参加 | 中国四国支部 |
| 3 体験農業「田植え」の支援活動に参加 | 九州支部 |

1 能登国営珠洲第2地区「寺家ダム」で清掃活動を実施 北陸支部

30度を超す暑さの中、7月11日(土)、能登半島の先端に位置する「国営珠洲第2地区寺家ダム」で「能登みどり会」による清掃活動を行いました。

同会は、能登地域において国営農地開発事業で造成された農地の営農支援を目的に組織されたボランティア組織で、結成後今年で17年目になります。例年、国営能登中央地区内にある体験農園「四季の丘」や標記寺家ダム周辺の除草活動を行ってきていますが、今年と同ダム池敷内に流木が多く散在していたことなどから、ダムに絞って清掃活動を行うことにしました。

作業内容は、池敷内の流木の片づけとダム堤体法面及び洪水吐周辺の除草で、3つのグループに分けて作業を行いました。流木の片づけは、大きな流木はチェーンソーで切断して池敷から堤防内側の斜面を人力で運び上げる必要があります。力仕事を中心の作業となりました。ダム堤体法面の除草は斜面で足場が安定しない中、ロック材の隙間から生えてきた灌木の刈り払いには草刈機が使いにくく手間のかかる作業になりました。作業は2時間程かけて行いましたが、暑さで熱中症にかからないようお茶・スイカで水分補給しながらの作業となりました。

メンバーは、総勢30名程でしたが、大半の参加者はかつて珠洲開拓の事業所に勤務していたか能登地域出身者又は農政局で農地開発事業に関わったことがあるなど、能登地域に何らかの関わりを持った人達で、それぞれの想いを込めて作業に携わりました。国営珠洲・同第2地区は昭和48年から平成3年にかけて事業が行われ、580ha余りの農地と約70kmの道路(幹・支線)、寺家ダム(有効V:57万m³、ロックイダルダム)などが造成・施工されましたが、こうした施設が有効活用され営農の更なる発展を願いつつ帰路につきました。なお、NPOからは10名の会員が参加しました。



作業開始!



スイカを食べて水分補給



綺麗になりました!



参加者一同(全員ではありません)

2 '15 年岡山 ESD プロジェクトに交流会参加 中国四国支部

平成 27 年 7 月 10 日（金）に、岡山市勤労者福祉センターにて開催された「2015 年岡山 ESD プロジェクト交流会」に参加しました。このプロジェクトに賛同している団体は全部で 242 団体ありますが、交流会に参加した団体は 33 団体、人数は 40 名でした。このうち「美しい田園 21 中国四国支部」からは 2 名が参加しました。

岡山 ESD プロジェクトとは、環境・経済・社会の調和がとれた持続可能な地域づくりに向けて、多様な団体がそれぞれの立場を实践しながら参加するネットワークのことです。岡山地域は 2005 年に国連大学から世界初の「ESD の推進拠点」に認定されて以来、ESD の推進に取り組み、昨年の 2014 年には「ESD に関する世界会議」が岡山で開催されました。2015 年には、「ユネスコ/日本賞」の候補になったほか、岡山市がユネスコの「ESD に関するキーパートナー」に認定され、ESD に取り組む先進地域として世界から注目を集めています。

開会式の岡山 ESD 推進協議会会長の挨拶で、①ESD の活動を広げると共に質を上げる、②お互いに活動している内容を共有する、③参加団体を学校や企業に広げる等の話がありました。

交流会は、参加者を 6 班に分け、参加団体ごとに活動目的、活動内容等を発表しました。その後、フリートーキングへと進み、他の団体と意見交換を行い、有意義な交流会参加となりました。

*ESD=Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育)



3 体験農業「田植え」の支援活動に参加 九州支部

平成 27 年 6 月 27 日（土）に宮崎県都城市高城町において、多面的機能支払交付金事業（旧農地・水・環境保全向上対策事業）に取り組んでいる『横原「水・土・里」を守る』主催による田植えが行われ、NPO 法人「美しい田園 21」九州支部も都城市在住の 4 名が支援活動として参加しました。

当地区の小学校子供会を対象に、保護者同伴のもと昔ながらの手植えによる農作業を体験しながら地域住民との交流を図ることを目的とした活動です。

当日は、朝から雨模様で開催が心配されましたが、10 時前には雨も小降りになり、児童・保護者及び役員等合わせて 32 名の参加のもと開催され、NPO 法人「美しい田園 21」九州支部会員も苗配りや綱張り、田植えの子供達への手解きなど作業の手助けを行いました。昨年は大雨のため中止になったことから、初めて体験する子供達も多く、上級生や保護者と共に会員などの指導のもと貴重な体験ができ、体験することの大切さと、生き生きとした子供達のたくましさを感じることが出来ました。

田植えの途中も小雨が降ったり止んだりの天気でしたが、約 7 a の水田での田植えも 11 時 30 分前に何とか終了し、子供達や地域の方々とのふれ合いも出来て有意義な時間を過ごすことが出来ました。

